

平成30年度東北農政局国営事業評価(再評価)技術検討会 (第2回)の開催について

東北農政局は、平成30年7月17日（火曜日）仙台合同庁舎B棟において、平成30年度東北農政局国営事業評価(再評価)技術検討会(第2回)を開催します。

なお、本検討会は公開です。ただし、カメラ撮影は冒頭のみ可能です。

1. 趣旨

事業の効率的な執行及び透明性の確保を図る観点から、事業採択後、一定期間ごとに当該事業をとりまく諸情勢の変化を踏まえた事業の評価を行い、必要に応じ事業の見直し等の検討を実施しています。本評価を行うにあたり、学識経験者等第三者の知見を活用するために、「技術検討会」を開催します。

2. 開催日時及び場所

日時：平成30年7月17日（火曜日）10時00分～12時00分

場所：仙台合同庁舎B棟2階共用第二会議室

所在地：仙台市青葉区本町3丁目3番1号

3. 内容

技術検討会（第三者）意見の聴取ほか

対象地区：中津山地区（宮城県）

4. 傍聴申込方法

(1)傍聴を希望される方は、別紙1の「傍聴・取材申込書」に必要事項を記載の上、FAXにてお申込みください。申込締切日は、平成30年7月13日（金曜日）の12時です。

<お申込先>

FAX送信先：東北農政局農村振興部設計課

FAX番号：022-216-4287

(2)会場の都合により傍聴者の定員は6名ですが、希望者多数の場合は先着順とし、定員に達し傍聴できない場合は、平成30年7月13日（金曜日）までに御連絡します。

(3)傍聴に当たっては、別紙2の「傍聴する場合の留意事項」をお守りください。

(4)お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、御本人への連絡を行う場合に限り利用します。

5. 報道関係の皆様へ

- (1) 取材を希望される方は、別紙1の「傍聴・取材申込書」に必要事項を記載の上、FAXにてお申込み下さい。申込締切日は、平成30年7月13日（金曜日）の12時です。
- (2) 会場の都合により報道関係者の席は傍聴者の定員（6名）に含まれます。希望者多数により満席となった場合は、お立ちいただることになりますので御容赦ください。

<添付ファイル>

別紙1：傍聴・取材申込書

別紙2：傍聴する場合の留意事項

【お問合せ先】

農村振興部設計課

担当者：三浦、北條

代表：022-263-1111（内線4450、4153）

ダイヤルイン：022-221-6277

FAX番号：022-216-4287

別紙 1

傍聴・取材申込書

東北農政局農村振興部設計課 北條 宛

電話：022-263-1111

FAX：022-216-4287

＜傍聴を希望される方＞

平成 30 年 7 月 17 日（火）

平成 30 年度東北農政局国営事業評価（再評価）技術検討会（第 2 回）

氏名	住所	勤務先、所属団体

電話番号 _____

~~~~~

＜報道関係者の方＞

平成 30 年 7 月 17 日（火）

平成 30 年度東北農政局国営事業評価（再評価）技術検討会（第 2 回）

| 社名（支局等） | 氏名 | 記者、カメラマン、アシスタント等の区分 |
|---------|----|---------------------|
|         |    |                     |
|         |    |                     |

代表者氏名 \_\_\_\_\_ 1名での取材の場合は記入不要です

連絡先 \_\_\_\_\_ (会社電話番号)

緊急連絡先 \_\_\_\_\_ (携帯電話番号)

## 別紙2

### 傍聴する場合の留意事項

東北農政局国営事業評価（再評価）技術検討会の傍聴にあたり、次の留意事項を遵守してください。

これらを守られない場合は、傍聴をお断りすることがあります。

①事務局の指定した場所以外の場所に立ち入らないでください。

②携帯電話等の電源は必ず切って傍聴してください。

③傍聴中は静粛を旨とし、以下の行為を慎んでください。

- ・委員並びに意見公述人の発言に対する賛否の表明又は拍手
- ・傍聴中の入退席（ただし、やむを得ない場合を除く）
- ・報道関係者の方を除き、会場においてのカメラ、ビデオ、テープレコーダー、ワイヤレスマイク等の使用
- ・新聞、雑誌その他議案に関連のない書類等の読書
- ・飲食及び喫煙

④銃砲刀剣類その他危険なものを議場に持ち込まないでください。

⑤その他、委員及び事務局職員の指示に従ってください。